

「防災・危機管理セルフチェックシステムにおける チェック項目策定に関する検討会」の開催

地方公共団体における災害発生時の初動対応体制など、平時より地方公共団体が自らの防災・危機管理体制について確認し、一層の強化を図ることを目的として、消防庁が整備を進めてきた「防災・危機管理セルフチェックシステム」のチェック項目を策定するため、「防災・危機管理セルフチェックシステムにおけるチェック項目策定に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。

1 背景・目的

近年、我が国においては、大規模な災害が多数発生しており、今後も、様々な災害が発生する可能性が考えられる中で、災害による被害を最小限に留めるためには、地方公共団体における災害発生時の初動対応体制など、平時より地方公共団体が自らの防災・危機管理体制を確認し、一層の強化を図ることが必要不可欠です。

このような状況を踏まえ、消防庁においては、地方公共団体が自らの防災・危機管理体制について確認を行うことができる「防災・危機管理セルフチェックシステム」（以下「本システム」という。）の整備を進めてきたところであり、本システムのチェック項目を策定するための検討会を開催することといたしました。

2 検討項目

本システムのチェック項目に関する事項

3 スケジュール

平成 28 年 11 月 15 日(火)に第 1 回検討会を開催する予定です。

4 検討会委員

別紙委員名簿のとおり。



<連絡・問い合わせ先>

消防庁国民保護・防災部防災課国民保護室
三枝補佐、池町係長、古内事務官、川上事務官
Tel 03-5253-7551 Fax 03-5253-7543

「防災・危機管理セルフチェックシステムにおける
チェック項目策定に関する検討会」委員名簿

(敬称略・五十音順)

牛山 素行	静岡大学防災総合センター教授
小口 智弘	長野県岡谷市総務部危機管理室長
寺尾 隆之	静岡県焼津市危機管理部長
本間 一成	新潟県三条市総務部行政課長
吉井 博明	東京経済大学名誉教授